

第4回青森県物価高騰緊急対策本部会議

日時: 令和6年2月20(火)

場所: 第三応接室

次第

1. 開会

2. 議題

(1) 最近の物価・賃金情勢

(2) 令和5年度における物価高騰対策予算の取組状況

(3) 物流の2024年問題への対応

(4) 今後の物価高騰対策

3. 本部長指示事項

4. 閉会

青森県物価高騰緊急対策本部会議

出席者

	職名	氏名
本部長	知事	宮下 宗一郎
副本部長	副知事	小谷 知也
本部員	総務部次長	豊島 信幸
〃	企画政策部長	奈良 浩明
〃	環境生活部長	館 栄
〃	健康福祉部長	永田 翔
〃	商工労働部長	三浦 雅彦
〃	農林水産部長	赤平 次郎
〃	県土整備部長	永澤 親兼
〃	危機管理局長	坂本 敏昭
〃	観光国際戦略局長	齋藤 直樹
〃	エネルギー総合対策局長	荒関 浩巳
〃	国スポ・障スポ局長	石橋 豊

	職名	氏名
本部員	会計管理者	細川 義正
〃	東青地域県民局長	宇野 武
〃	中南地域県民局長	井沼 広美
〃	三八地域県民局長	菅 孝
〃	西北地域県民局長	長内 昌彦
〃	上北地域県民局長	雪森 正三
〃	下北地域県民局長	蛸名 芳徳
〃	病院局長	富谷 正行
〃	教育次長	小坂 秀滋
〃	警察本部長	小野寺 健一
	職名	氏名
有識者	日本銀行青森支店長	武藤 一郎

別紙「最近の物価・賃金情勢」

日本銀行青森支店

令和5年度5月補正予算 物価高騰対策関連経費 112.5億円

1. 県民生活支援 低所得のひとり親世帯等への支援など 37.1億円
2. 事業者支援 農林水産事業者等への支援など 75.4億円

令和5年度9月補正予算 物価高騰対策関連経費 118.8億円

1. 市町村が行う物価高騰対策への支援 30.0億円
2. 子育て世帯の暮らしへの支援 50.6億円
3. 物価高騰に対応可能な事業構造への転換等支援 38.2億円

令和5年度11月補正予算 物価高騰対策関連経費 18.7億円

1. LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援 18.7億円

令和5年度 合計250億円

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

1. 総務部

令和5年度5月補正予算

(1) 私立学校物価高騰対策事業費補助

交付決定件数：60法人等

交付決定金額：31,453千円

令和5年度9月補正予算

(1) 物価高騰緊急対策市町村交付金

交付金交付先：40市町村

交付金額：30億円（総事業費：47.6億円）

生活者支援		事業者支援	
1. 高齢者及び低所得者等を対象とした支援	3.7億円	1. 農林水産業への支援	5.2億円
2. 住民を対象とした支援	36.2億円	2. 中小企業者への支援	2.5億円
		3. 地域公共交通等への支援	0.1億円

※金額は、令和6年1月15日時点の事業費ベース。

※各項目毎に四捨五入している関係上、積み上げと合計は一致しない。

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

2. 企画政策部

令和5年度5月補正予算

(1) 地域公共交通事業継続特別対策事業費補助

交付時期 令和5年7月18日

交付額（精算済）

<バス> 8,603千円（4件・43台分）

<タクシー> 114,221千円（177件・2,263台分）

(2) 貨物自動車運送事業者原油価格高騰対策事業費補助

交付時期 令和5年6月23日

交付額（精算済）638,310千円（1,261件・13,047台分）

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

3. 環境生活部

令和5年度5月補正予算

(1) 省エネ家電買替え促進事業費

実施内容： 省エネ家電への買替えに対するポイント等の交付
実施時期： 令和5年8月10日～令和6年2月20日
交付件数： 10,761件 (R6.2.4時点)
交付金額： 183,104千円 (")

令和5年度9月補正予算

(1) 企業の脱炭素シフト促進事業費

実施内容： 省エネ診断の受診支援
実施時期： 令和5年6月～令和6年2月
支援件数： 38件

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

4. 健康福祉部

令和5年度5月補正

(1) 医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業費

交付時期：令和5年7月～8月

交付件数：6,673件 交付金額：14億円

(2) ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業費

支給時期：町村部の児童扶養手当支給世帯にプッシュ型給付（5月）
プッシュ型以外は、令和6年2月まで申請受付し随時支給

(3) 青森県ひとり親世帯等臨時特別給付金給付事業費

支給時期：町村部の児童扶養手当支給世帯にプッシュ型給付（8月）
プッシュ型以外は、令和6年2月まで申請受付し随時支給

(4) 子どもの居場所緊急対策事業費補助

申請時期：令和5年5月～令和6年2月

交付決定件数：21件 交付決定金額：4,569千円

令和5年度9月補正

(1) 青森県子ども・子育て世帯応援金給付事業費

支給時期：市町村によるプッシュ型給付分は令和6年1月までに支給完了
プッシュ型以外は、令和6年3月15日まで申請受付し随時支給

(2) 老人福祉施設整備等事業費

交付決定時期：令和5年12月18日～令和6年1月31日（66件）
補助金交付は令和6年度に繰越予定

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

5. 商工労働部

令和5年度5月補正

(1) 中小企業者等省工ネ・高効率化緊急対策事業費

交付決定件数： 228件 交付決定額：441,148千円

(2) 中小企業者等LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援事業費

給付決定件数：2,609件 給付決定金額：342,858千円

令和5年度9月補正

(1) 中小企業者等省工ネ・高効率化緊急対策事業費

交付決定件数：106件 交付決定金額：178,759千円

(2) 物価高騰対応収益力向上支援事業費補助

採択件数：85件 採択金額：75,961千円

(3) 中小企業者DX関連ツール導入支援事業費

事業実施期間：令和5年11月27日～令和6年3月22日

支援件数(目標)：東青・下北地域30件、中南・西北地域30件、
三八・上北地域40件

令和5年度11月補正

(1) 中小企業者等LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援事業費

給付対象期間：令和5年10月～令和6年4月

募集期間：令和6年5月～6月

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

6. 農林水産部

令和5年度5月補正予算

(1) 農林水産関連物価高騰等対策事業費

※9月補正「農林水産関連物価高騰等対策事業費」と一体的に実施

(2) 農業水利施設管理電力価格高騰緊急対策事業費

申請時期：令和6年1月～2月 交付時期：令和6年3月

令和5年度9月補正予算

(1) 農林水産関連物価高騰等対策事業費

交付時期：令和5年11月～令和6年3月

採択件数：690件 採択金額：4,030,461千円

(2) 「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業費

現在の状況：69ほ場を選定し、サンプリングと土壌診断を実施

今後の予定：指導者を対象に成果報告会を開催し、事例集を作成予定

(3) 県産材流通緊急支援事業費補助

事業主体が11月から12月にかけて海上輸送（2船分）を実施

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

6. 農林水産部

令和5年度9月補正予算

(4) 漁業用燃油価格等高騰対策緊急支援事業費補助

現在の状況：関係者向けの説明会を令和5年12月20日開催

今後の予定：申請時期 令和6年2月～3月

交付時期 令和6年3月

(5) つくり育てる漁業緊急支援事業費

現在の状況：ホタテガイ（5件、25,004千円）交付決定

今後の予定：申請時期 ナマコ（令和6年2月～3月）

サケ（令和6年3月）

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

7. 県土整備部

令和5年度5月補正予算

(1) 港湾運送事業者等原油価格高騰対策事業費補助

申請件数：6件 交付決定額：13,013千円

令和6年2月～3月に補助金の額の確定及び交付を実施

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

8. 危機管理局

令和5年度5月補正予算

(1) LPガス料金負担軽減生活者緊急支援事業費 [1回目]

- 【進捗】 実施済 (令和5年8月分料金で一括実施)
【対象】 県民生活 (県内のLPガス使用世帯)
【内容】 料金値引き (一世帯あたり支援額3千円)
【実績】 347,913世帯 (対象の全世帯、支援総額:約9.3億円)

令和5年度11月補正予算

(1) LPガス料金負担軽減生活者緊急支援事業費 [2回目]

- 【進捗】 実施中 (令和6年1月,2月分料金で実施中)
【対象】 県民生活 (県内のLPガス使用世帯)
【内容】 料金値引き (一世帯あたり支援額2千円)
【実績】 約35万世帯 (見込み、支援総額:約7億円)
※ 全販売事業者の参加を確認済みであり、1回目同様
対象の全世帯に支援が行き渡る見込み

令和5年度予算における物価高騰対策予算の主な取組状況

9. 観光国際戦略局

令和5年度9月補正予算

(1) 観光産業物価高騰緊急対策事業費

① 宿泊施設生産性向上支援事業

公募によって選定した県内12施設

- ・ 12月6日からコンサルタント派遣を実施し、課題等を整理
- ・ 2月7日から第3回コンサルタント派遣を実施し、改善策を提案
- ・ 2月27、28日に生産性向上セミナーを開催予定
- ・ 生産性向上事例集を制作し配布予定

② 冬季観光需要確保対策事業

- ・ 10月13日から全国の旅行会社を対象に、冬の平日において県内に宿泊する団体旅行商品の造成支援事務を行う事務局を立ち上げ、申請を受付中
- ・ 10月28日から12月9日まで、旅行会社4社と連携し、首都圏の新聞等を活用した青森県冬季誘客プロモーション（旅行商品の広告）を実施
- ・ 3月12日まで、支援対象となる団体旅行商品の催行

1 物流の2024年問題に係る国への要望活動

要望日時 令和5年11月13日（月） 11:45～12:00
要望者 宮下知事
要望先 厚生労働審議官 田中 誠二
場所 厚生労働省厚生労働審議官室
要望内容 地域の実情に応じた柔軟なトラック物流ができるよう、
特例的な措置（1日の拘束時間の上限15時間の緩和）
を講じること 等

審議官コメント（抜粋）

- ・法改正には例外があるので、柔軟に対応できる余地はある。
- ・改正基準を運用していく中で、制度をさらに良いものにするため、関係者の声を聞きながら対応していきたい。



2 自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（告示）

（1）1年、1か月の拘束時間

- 1年：3,300時間以内
- 1か月：284時間以内

（2）1日の拘束時間

- 13時間以内（上限15時間、**14時間超は週2回までが目安**）
- 14時間を超える回数をできるだけ少なくするよう努める（※）

例外：宿泊を伴う長距離貨物運送の場合、16時間まで延長可
（週2回まで）

（3）1日の休息时间

- 連続11時間以上与えるよう努めることを基本とし、9時間を下回らない

例外：宿泊を伴う長距離貨物運送の場合、連続8時間以上
（週2回まで）

※自動車運転者の労働時間等の改善のための基準の一部改正等について（通達）
1日の拘束時間が「14時間」を超える日が連続することは望ましくない

3 県内からの運行事例

※県トラック協会資料を参考に作成

運行事例：水産物（1カ所積み、1カ所降ろし）

八戸～東京（670km） 平均速度80km/hで走行

【往路】

- 9:30 点呼・点検・出庫～1時間走行
- 10:30 荷主着（待機2時間） 積込1時間
- 13:30 **30分休息**
- 14:00 八戸発 八戸・東北自動車道
 - 八戸IC ⇒ 菅生PA **4時間00分走行**（320km） 18:00着（**30分休息**）
 - 菅生PA ⇒ 蓮田SA **3時間45分走行**（300km） 22:15着（**30分休息**）
 - 蓮田SA ⇒ 首都高豊洲IC ⇒ 豊洲市場 **1時間00分走行**（50km）
- 23:45 豊洲市場着（荷降ろし1時間）
- 0:45 荷降ろし完了 30分走行
- 1:15 休息場所着（宿泊）

往路所要時間（拘束時間）＝15時間45分

○自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（告示）

**【例外】宿泊を伴う長距離貨物運送の場合、16時間まで延長可（週2回まで）
⇒週2回の往復が可能**

4 県内民間事業者の取組

(1) 運送事業者

- ①荷主へ荷役作業や荷受け先削減の要請
- ②ITによる業務効率化（運行時間の見直し等）
- ③ドライバーの賃金向上
- ④モーダルシフトの検討、利用促進（積替ステーションの設置等）

(2) 生産者団体等

- ①パレット、フォークリフトの導入検討
- ②モーダルシフトの利用検討（鉄道、船舶）
- ③流の中継地点の設置検討
- ④共同輸送検討

(3) その他

- ①宅配の再配達削減検討（宅配ボックスの設置等）

5 国における新たな動き

(1) 国土交通省

- ① **高速道路料金の大口・多頻度割引の最大割引率を40%から50%に拡充する措置をR7.3末まで延長**
- ② **貨物自動車運送事業法に基づく「標準的な運賃」について、令和6年1月以降、運輸審議会への諮問を経て改正予定**
- ③ **荷主企業・物流事業者は物流の適正化・生産性向上に関する「自主行動計画」を作成し、国が公表**(令和5年12月26日日現在103団体)
- ④ **物流効率化のために取り組むべき措置について努力義務を課し、取組状況について指導・助言、調査・公表を実施。**
また、**一定規模以上の事業者**には中長期計画の策定や定期報告等を義務付け、**取組の実施状況が不十分な場合、勧告・命令を実施する規制的措置の導入**

(2) 警察庁

- ① **大型貨物自動車の最高速度を80km/hから90km/hに上げを公表**

5 国における新たな動き（令和6年度予算）

（1）国土交通省

- ①物流DX等による生産性向上、担い手の多様化の推進
- ②モーダルシフトの推進
- ③物流GXの推進
- ④物流拠点の機能強化
- ⑤物流標準化の促進
- ⑥財政投融資を活用した物流施設・GX・DX投資の支援
- ⑦荷主・消費者の行動変容
- ⑧商慣行の見直し（トラックGメンの監視・指導の強化）

（2）経済産業省

- ①「物流の2024年問題」対応のための支援・制度整備及び
フィジカルインターネットの実現
- ②賃上げにつながる設備投資支援

（3）農林水産省

- ①食料の安定供給の確保に向けた構造転換
- ②物流の標準化・デジタル化・データ連携・モーダルシフト等の取組
- ③物流効率化等に必要な設備・機器の導入

※その他、厚生労働省、環境省等にも関連予算あり

6 県の対応状況

(1) 商工労働部

○物流の2024年問題に対応するための業務効率化の取組に対する補助制度を創設

○製造業やサービス業、運送業者等に補助金を採択
申請件数29件、採択件数27件

【主な取組内容】

- ・ 共通パレットやフォークリフトの導入
- ・ 運行管理システム等の導入

(2) 農林水産部

○県内の農林水産物を取り扱う生産者団体等の取組状況の情報収集

○農林水産物を取り扱う荷主等を対象とした「農林水産業における物流の2024年問題対策セミナー」を開催（11月13日）

7 県の今後の対応

- (1) 令和5年度補正予算による物流効率化等への支援に関する成果の普及
- (2) 国が主催する「トラック輸送における取引環境・労働時間改善青森県協議会」への参画
- (3) 国による物流効率化への支援施策等の普及
- (4) 令和6年度予算により、JAや卸売業者等の荷主側を対象に、物流改善に向けた取組を支援



物流の2024年問題・物価高騰への対応 65.9億円

(主な事業)

内 容	事業費
1 特別保証融資制度による「賃金引上げ」や「2024年問題の解決」への金融支援	34億8,800万円
2 企業誘致促進のための補助要件の緩和と2024年問題に対応した物流枠の創設	7億 700万円
3 中小企業の脱炭素化設備導入への支援、製造業における太陽光発電設備等の導入支援	1億6,700万円
4 生産性向上のためのスマート農業機械導入への支援	10億円
5 2024年問題に対応した効率的な農林水産物の物流体制の構築	3,700万円
6 デジタル技術を活用した土壌診断と肥料コスト低減等に向けた堆肥等地域資源の活用促進	1,600万円
7 飼料価格高騰に対応した酪農経営指標の作成と高能力乳用牛の生産支援	1,800万円